

へいせい24ねんど とりくみ 3かいじっし
◆平成24年度の取組み（3回実施）

これまでの部会において、就労支援の課題と解決策の検討を行ってきた。継続した議論の中で、「中間的な仕組みづくり」・「福祉施設への作業委託を増やすためには」・「大学や産業界などの地域資源との連携」の検討を行った。その中で、平成24年度は、施設の専門部会員を中心に、作業所ネットワーク構築PT（プロジェクトチーム）を作り、部会とは別に検討の機会を設けた。

しゅうろうしえんせんもんぶかいおよびさぎょうしよ
<就労支援専門部会及び作業所ネットワーク構築PT（プロジェクトチーム）での議論内容>

ちゅうかんでき しくみづくり
①中間的な仕組み作りについて

ほかく
・他の区で、コミュニティショップや喫茶を運営して活用している例などを学習した。

さぎょうしよ こうちく
②作業所ネットワークの構築

しせつ じょうきょう しる こうせい
・施設の状況を知るために、構成メンバーの施設を相互に見学し、理解を深めた。

だいがく さんぎょうかい ちいきしげん れんけい
③大学や産業界などの地域資源との連携

くないだいがくちいきれんけいたんどうしゃかいぎ
・「区内大学地域連携担当者会議」において、障害者就労等への広報を行った。

しゅうろうしえんせんもんぶかい こんご ほうこうせい
◆就労支援専門部会 今後の方向性について

ちゅうかんでき しくみづくり ぶんきょうく とりくみ かくにん うえ しゅうろうけいぞくしえん がたしせつ
①中間的な仕組み作りについては、文京区での取組みを確認した上で、就労継続支援A型施設

とくれいこがいしゃ ゆうち あん だ けんとう おこな
や特例子会社などを誘致する案が出され、検討を行っていく。

さぎょうしよ こうちく きょうどうじゅちゅう かだい のこ
②作業所ネットワークの構築について。共同受注については課題も残っているが、ネットワ

じむきょく うけつけまどぐち さぎょうしよ こうか きたい
ーク事務局が受付窓口になることなど作業所ネットワークの効果として期待できることも

あるので、今後も検討していく。

だいがく さんぎょうかい ちいきしげん れんけい こべつぐたいてき おこな
③大学や産業界などの地域資源との連携について、個別具体的なアプローチを行っていく

ひつよう
必要がある。